



好學愛知  
自律敬實  
自質剛健

## 1月の行事予定

| 1月 |   |                             |
|----|---|-----------------------------|
| 1  | ⑪ | 元日                          |
| 2  | ⑫ |                             |
| 3  | 月 |                             |
| 4  | 火 | 3年センター予習                    |
| 5  | 水 | 3年センター予習                    |
| 6  | 木 |                             |
| 7  | 金 | 3年センター予習                    |
| 8  | ⑪ | 3年センター予習                    |
| 9  | ⑫ |                             |
| 10 | ⑫ | 成人の日                        |
| 11 | 火 | 授業開始日 中掃除<br>学校安全の日         |
| 12 | 水 | 1・2年実力考査(1日目)               |
| 13 | 木 | 1・2年実力考査(2日目)               |
| 14 | 金 |                             |
| 15 | ⑪ | センター試験(1日目)<br>悠学講座⑩        |
| 16 | ⑫ | センター試験(2日目)                 |
| 17 | 月 | 全校朝会<br>センター試験自己採点          |
| 18 | 火 | 3年特別授業開始                    |
| 19 | 水 |                             |
| 20 | 木 |                             |
| 21 | 金 | 3年進路判定会                     |
| 22 | ⑪ | 1年学研ハイレベル<br>2年進研記述         |
| 23 | ⑫ | 2年進研記述 第3回英検一次試験<br>一鶴同窓会総会 |
| 24 | 月 | 学年朝会<br>生活実態調査              |
| 25 | 火 |                             |
| 26 | 水 |                             |
| 27 | 木 |                             |
| 28 | 金 |                             |
| 29 | ⑪ | 2年駿台東大                      |
| 30 | ⑫ |                             |
| 31 | 月 | 全校朝会                        |

類を紅潮させ、ある者は目頭を押さえ、小さくなつた制服を窮屈そろにし、この階段を下りてゆく。平凡なセメント造りの階段である。しかし、かつて輝いて見えた階段が最早平凡なそぞろでしかないという、まさにそれが三年間の成長の証なのだ。

一九八一年、米国の作家コレット・ダウリングは、他人に面倒を見てもらいたいといふ潜在的願望によって精神と創造性を十分に發揮できずにいる心的依存状態を、シンデレラシンドromeと名付けた。彼女は女性の苦境を方について論じたのだったが、苦境を救つてくれる誰かを頼り、その人が現してくれればと願う気持ちは、人間誰しも持つてゐるであろう。

しかし、少なくとも高校生活において、助けてくれる白馬に乗つた王子様は決してやって来はしない。一日輝いたシンデレラ階段は、次の日からもまた平凡なセメント造りの階段である。毎日、この階段を上つて一日が始まり、この階段を下りて一日が終わる。單調な? そう。自らの力で毎日を新しくしていかない限りは。

**シンデレラ階段に思う  
学校長 大平 和男**

学校長 大平和男

ある。「父さん、母さん、助けて」と書かなかつた彼もまた、依存心とは、であります。だから、彼が持つていたのは感謝の心であつた。依存心を去るために、感謝できる心を育ててはどうだろう。

新華社はまたこんな記事も伝えています。奇跡的に助かつの子を3つから月くらゐの赤ん坊で、落ちてくるのが重きの重さをその体に受け止め、四分ぱいで息絶えていた母親が赤ん坊をくるむ毛布の中の携帯電話に残していたメール。「かわいい坊や。もしあなたが生き延びたら、私があなたを愛していましたことを絶対に忘れないでね。」

春は野の雨  
秋は野の露  
母は涙の乾く間もなく  
祈ると知らずや  
父もまた思いは同じである。もしも私たちが誰かに感謝するとしたら、まずお父さんお母さんに対してであらう。  
階段を下りて去つてゆく足音と、新しく階段を上つてくる足音が、間近に聞こえる頃となつた。

シンドロームは、シンデレラに憧れる人が陥る症状であつて、シンデレラ自身は自らの力でシンデレラになつたのである。シンデレラ状態に置かれていないこと、その状況の中では無縁の存在である。シンデレラ状態の中につかりと生き、努力していいことが前提であることを物語は教えてくれている。六万人を超える死者を出した二年前の四川省大地震。新華社が短く、次のように記事を伝えていたのを覚えているだろうか。搜索隊が見る影もなく倒壊した中学校の校舎のがれきの下で、高等部の男の子の遺体を発見する。そばにあった何の書かれていない白い紙を、不審に思つて手に取ると文字が浮かび上がり、かぎしてみると文字が浮かび上がつた。「父さん、母さんごめんなさい」と書きつと幸せに。それは、棒きれで必死に書き付けた彼の遺書だつたのである。

## 校内ダンス発表会



## 下校時のシンデレラ階段

郷土を知る学習



セントラーアカデミー

12月20日(月)、全校朝会に先だって、応援団を中心<sup>シテ</sup>に1・2年生による3年生ヤンター試験激励会が開かれた。応援団は、3年生がこれまで甲鶴戦や体育祭で何度も力をもらい、共に手を叩き声を会わせてきた演舞を見事に披露した。2年応援団長からは、よき手本として後輩を導き、真剣に努力することの喜びや厳しさを、日々の姿で示してくれた3年生の成功を、1・2年生徒一同で祈つてゐるというメッセージが送られた。

**センター試験迫る**

一地  
ふかく炎をのみで  
さくらじまけふ静かなり」  
胸に限りない情熱を秘めて堂々と、高校  
3年間で努力してきたことを信じて、全力  
を出し切ってください。  
後輩たち、教職員、そして家族、皆が諸  
君を応援しています。がんばれ!

3年生諸君。いよいよ1月15日(土)・16日(日)の両日、センター試験に挑む時がやってきました。